

## 子宮がん検診（神奈川方式）

### 動 向

神奈川方式による子宮がん検診は、昭和44年日母設立20周年を記念して神奈川県産婦人科医会との協力事業としてスタートしたものである。県下の医会会員医療機関から郵便により送付されてくる細胞、組織材料について鏡検・判定を行い、その結果を医療機関に返送しているシステムである。以前は日母方式と呼ばれていたが、現在は神奈川方式と呼ばれている。

精度管理については、当該医療機関の協力により、精密検査対象者についての追跡調査が当協会の臨床検査部により行われ、県産科婦人科医会のご協力により年一回の報告会を開催している。

永年、細胞診を主体として子宮がん発見に成果を収めてきた神奈川方式であるが、平成21年10月、わが国でもヒトパピローマウイルス（HPV）16型、18型の感染を予防するワクチン（サーバリックス）の接種が承認され、ついで平成22年4月より条件付きながら（細胞診によりベセスダ分類でASC-USと判定された患者に対し）HPV核酸同定検査が保険採用となったことにより、子宮頸がん予防対策に大きな変革をもたらした。

もう一つの子宮がん検診に係わる大きな課題は、「受診率の向上をいかに図るか」である。神奈川県では、行政検診、職域検診、ドック等併せても現在の受診率は20%程度で、しかも高齢者の繰り返し受診が多いとされていて、国が目標としている50%には遥かに及ばない。受診率向上について具体的な検討が必要である。

### 方 法

子宮頸部細胞診判定が、平成21年度よりベセスダシステムに改訂され、「異形成由来も否定できない細胞」が、「意義不明な異型扁平上皮細胞（ASC-US）」、「高度扁平上皮内病変を除外できない異型扁平上皮細胞（ASC-H）」の判定項目になった。また、良好な扁平上皮細胞が8,000個以下の標本や、固定不良、乾燥などで染色性不良の標本は、不適正で「判定不能」になった。平成23年度の判定不能は、頸部細胞診71件（0.24%）、年齢階層別では、20歳代6件（0.14%）、30歳代7件（0.09%）、40歳代17件（0.24%）、50歳代16件（0.35%）、60歳代18件（0.47%）、70歳以上7件（0.32%）で、60歳代で多い傾向を認めた。採取細胞数過少による判定不能を防ぐため、細胞採取をブラシ器具採取にした施設もあり改善されているが、液状化細胞診（Liquid based cytology）

の普及が望まれる。不正出血や本人が希望する場合は体部細胞診も実施されている。

### 子宮頸がん検診

平成23年度の子宮頸がん検診受診者総数は、29,957名（昨年度31,934名）で、やや減少している。

平成23年度のがん確定数は、54名（0.18%要再検者5名を含む）で、20歳代9名（0.21%；扁平上皮内がん[CIS]7、扁平上皮がん[SCC]Ⅰa期2名）、30歳代10名（0.12%；CIS6、SCCⅠb期以上3、頸部腺がんⅠb期1名）、40歳代14名（0.20%；CIS7、SCCⅠa期2、Ⅱ期以上1、上皮内腺がん[AIS]1、頸部腺がん3名）、50歳代6名（0.13%；CIS1、SCCⅠb期以上4名、その他のがん1名）、60歳代11名（0.29%；CIS1、SCCⅠb期以上5、頸部腺がん2、体部腺がん1、その他のがん2名）、70歳以上では4名（0.18%；SCCⅠb期以上1、病期不詳1、体部腺がん1、その他のがん1名）であった。

### 子宮体がん検診

平成23年度の子宮体がん検診受診者数は、6,998名（22年度7,289名）で、要再検者は15名（0.21%）、結果は、異常なし／良性病変7、追跡途中8名。要精検者は56名（0.80%）で、疑陽性33名（0.47%）の精検結果；異常なし／良性病変15、内膜増殖症5、体部腺がんⅠ期4、Ⅱ期以上2、その他のがん4、追跡途中3名。陽性23名（0.33%）の精検結果；体部腺がんⅠ期7、Ⅱ期以上8、病期不詳1、その他のがん5名で、がん発見率は0.44%（22年度0.32%）で、前年度に比べ増加がみられた。体部細胞診の判定不能は、218名（3.12%）で、60歳以上では5.61%で高齢者に多い傾向を認めた。

### 病理組織検査結果

平成23年度の病理組織件数は314件で、12施設からの依頼であった。平成23年度の病理組織検査結果は、扁平上皮がん4件（1.27%）、扁平上皮内がん13件（4.14%）、高度異形成4件（1.27%）、中等度異形成14件（4.46%）、軽度異形成26件（8.28%）、腺上皮内がん1件（0.32%）、内膜腺がん3件（0.96%）、内膜増殖症2件（0.64%）、その他の良性疾患246件（78.34%）、診断不能は1件（0.32%）であった。

関係の集計表は99頁に掲載